

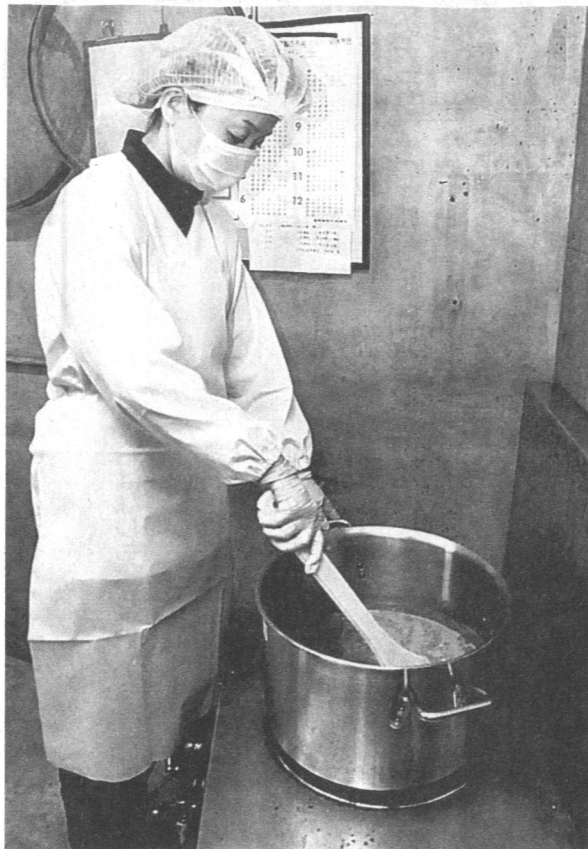
# 子育て支援グループが「お助けとまと」

「ママが望む働き方で、ママが望む食品を」。そんなうたい文句で自然の味にこだわるトマトソース「お助けとまと」の商品化に奮闘する母親たちがいる。子育て支援グループ「ぼらママ」(中区)だ。子ども同伴で働ける仕組みづくりを目指して野菜たっぷりのトマトソースを手作りし、「ママ」から笑顔を広げたい」と意気込む。

## 現場発

中区のうどん屋の調理場で「ぼらママ」代と「仕事をしたい」という声を聞くことが多かった。「仕事がない」が原因で、軌道に乗る。今ほ主に「ぼらママ」のスタッフ4人が製造を担い、昨年仕入れたトマト300kgを約10kgずつ加工する。「ぼらママ」はNPO法人化の準備中で、社会的起業家を支援するNPOを通して内閣府の助成金も得た。

「お助けとまと」は、使いやすい袋詰めだ



トマトソースを煮込む藤井さん

# ママが望む手作りソース 商品化へ

「お助けとまと」を使った料理教室も開かれた



「ママ」が望む働き方で、ママが望む食品を。そんなうたい文句で自然の味にこだわるトマトソース「お助けとまと」の商品化に奮闘する母親たちがいる。子育て支援グループ「ぼらママ」(中区)だ。子ども同伴で働ける仕組みづくりを目指して野菜たっぷりのトマトソースを手作りし、「ママ」から笑顔を広げたい」と意気込む。

## 野菜たっぷりレシピも好評

「安全」を求める母親の声にも応える。真庭市の小学校で給食の材料の産地を確かめたり、予想より量が少なかったり。それでも「勉強になった」とスタッフは前向きにとらえる。



試作品を味見するスタッフたち

「安全」を求める母親の声にも応える。真庭市の小学校で給食の材料の産地を確かめたり、予想より量が少なかったり。それでも「勉強になった」とスタッフは前向きにとらえる。

製品PRを兼ねて、母親対象の料理教室も開いた。「お助けとまと」を使ったレシピは好評で、トマトソースは会場で飛ぶように売れた。「次は販路を確保したい」と藤井さん。スーパーや百貨店のバイヤーが集まる商談会で売り込み、レシピ集も準備中。思いのこもったトマトソースを知ってもらおうと、今日も奔走している。